

ユーザーマニュアル

TS3-16



1.目次

1.目次	1
2.TS3-16の概要	3
2.1.主な機能	3
3.安全性	4
3.1.信号語パネル	4
3.2.安全警告記号	5
3.3.ピクトグラム	5
3.4.製品の改造	5
3.5.電源	6
3.6.保管と取り付け	7
4.はじめに	8
4.1.同梱内容	8
4.2.主電源に接続する	8
4.3.ホストに接続する	8
4.4.登録	8
4.5.ヘルプとサポート	8
5.TS3-16を使用する	10
5.0.1LED構成	10
5.1.ホストコンピュータに接続せずに使用する	10
5.2.ホストコンピュータに接続して使用する	11
5.2.1ハブをホストコンピュータに接続する	11
5.2.2充電	11
5.2.3データ転送	11
5.3.スケーラビリティ	12
5.4.ポートとTS3-16を管理する	13
5.4.1ポートモード	13
5.4.2充電プロファイル	13
5.4.3ファームウェア	13
5.5.ソフトウェア	15
5.5.1LiveViewer	15
5.5.2Cambrionix API	15
5.5.3ソフトウェアをアップデートする	16
5.5.4コマンドライン命令 (CLI)	17
5.6.TS3-16のクリーニング	19
6.製品仕様	20
6.1.入力電力要件	20
6.2.出力電力	20
6.3.物理的仕様	20
6.4.消耗品	20

7.廃棄	22
8.コンプライアンスと基準	23




2.TS3-16の概要

TS3-16は、エンドポイントの制限に制約されることなく、USB 3.2互換デバイスに対する高速データ転送を実現するように設計されています。

TS3-16は、ローカルコンピュータを使うことなく、接続されたUSBデバイスを充電できます。TS3-16では、ほとんどどんなデバイスでも最適な速度(最大2.4A)で充電できます。ファームウェアを更新すれば、TS3-16は最新のデバイスでも確実に充電できます。充電は初期設定なしですぐに可能です。また、ホストコンピュータに接続するだけでデバイスを同期することができます。

ローカル(ホスト)コンピュータを接続している場合は、ホストはCambrionixが提供するソフトウェアを使って個々のポートの動作を制御できます。CambrionixのLiveViewerアプリ、アプリケーションプログラミングインターフェイス(API)またはコマンドラインインターフェイス(CLI)を使えば、デバイスの充電と同期を監視できます。Cambrionixの監視・制御ソフトウェアはwww.cambrionix.com/products/apiから無料でダウンロードできます。


2.1.主な機能

 <p>最大 40Gbps /ポート</p>	 <p>最大 2.4A /ポート</p>	 <p>最大 96 台のデバイス</p>
<p><u>データをシームレスに転送</u> 各高速ポートは最大40Gbpsのデータを転送できます</p>	<p><u>電力</u> ポートごとに最大2.4A(12W)でデバイスを充電できます</p>	<p><u>スケーラビリティ</u> 複数のハブを使って、最大96台のデバイスを一度に接続できます</p>

3.安全性

このユーザーマニュアルの目的は情報を提供することのみです。本書には、この製品の起動と操作に関する情報が記載されています。注：記載の内容と製品は、予告なしに変更される場合があります。怪我や損傷の防止のため、ユーザーマニュアルに記載されている安全上の注意事項に従ってください。

このユーザーマニュアルの指示を理解し、遵守することが、危険なく使用し、安全に操作するための前提条件になります。このユーザーマニュアルは、考えられる用途をすべて網羅しているわけではありません。さらに情報が必要な場合や、このマニュアル内で十分に説明されていない問題が発生した場合は、販売代理店に問い合わせるか、このマニュアルの裏表紙に記載のお好みの方法で直接当社にお問い合わせください。

	⚠️ 注意
	人身傷害と製品への損傷 <ul style="list-style-type: none"> このユーザーマニュアルの安全指示に従ってください

3.1.信号語パネル

恐れのある結果の重大性に応じて、潜在的な危険は、信号語、対応する安全色、および適切な場合は安全警告記号で識別されます。

⚠️ 注意
回避しなかった場合、中程度または軽度(可逆的)の傷害を引き起こす恐れのある潜在的に危険な状況を示します。

注意
回避しなかった場合、製品および/またはその機能またはその近くの物品に損傷を与える恐れのある潜在的に危険な状況を示します。

3.2.安全警告記号



安全警告記号が使われている場合、怪我の危険があります。

怪我を防ぐために、安全警告記号が付いている対策はすべて遵守してください


3.3.ピクトグラム


警告表示	
 電氣的障害	 火災の危険
必須の行動記号	
 取扱説明書を読む	 必須の規制

3.4.製品の改造

Cambrionixの製品は、英国および国際的な安全規制の要件を満たすように設計、製造されています。製品を改造すると、安全性に影響が及び、関連する安全基準に製品が準拠しなくなる可能性があります。その結果、怪我をしたり製品が損傷したりする恐れがあります。


	⚠️ 注意
	<p style="text-align: center;">感電または怪我の恐れがあるため</p> <ul style="list-style-type: none"> • いかなる方法でも製品の改造は行わないでください • 製品を分解しないでください


	⚠ 注意
	<p style="text-align: center;">火災または怪我の恐れがあるため</p> <ul style="list-style-type: none"> • 製品の通気孔をふさがないでください • 製品を可燃物で覆わないでください

	注意
	<p style="text-align: center;">製品に損傷を与える恐れがあるため</p> <ul style="list-style-type: none"> • 製品のいかなる部分も曲げたり押し付けたりしないでください

3.5. 電源


このセクションでは、電源使用時に従う必要のある安全上の注意事項について説明します。


	⚠ 注意
	<p style="text-align: center;">感電または怪我の恐れがあるため</p> <ul style="list-style-type: none"> • 損傷した電源コードやプラグ、緩んだ電源ソケットは使わないでください • 濡れた手で電源プラグに触らないでください • 液体をユニットまたは電源にかけないでください


	注意
	<p style="text-align: center;">製品に損傷を与える恐れがあるため</p> <ul style="list-style-type: none"> • 製品付属の電源ユニット (PSU) を短絡させないでください • 製品の使用中は電源コードを抜かないでください • 電源コードを無理矢理曲げたり引っ張ったりしないでください。

3.6.保管と取り付け

このセクションでは、TS3-16の取り付けと保管時に従う必要のある安全上の注意事項について説明します。

	⚠ 注意
	<p style="text-align: center;">感電または怪我の恐れがあるため</p> <ul style="list-style-type: none"> • 電源コードを熱源の近くに置かないでください • プラグをアースされたソケットに接続してください

	注意
	<p style="text-align: center;">Cambrionix製品に損傷を与える恐れがあるため</p> <ul style="list-style-type: none"> • 周囲温度が動作温度範囲内にある環境でのみ製品を操作してください • 相対湿度が動作範囲内にある環境でのみ製品を操作してください • 電源コードが重いものの下敷きにならないように注意してください

	⚠ 注意
	<p style="text-align: center;">電源ソケットが過熱すると、火災が発生する恐れがあるため</p> <ul style="list-style-type: none"> • ハブが接続されている電源ソケットに負荷をかけすぎないでください • 電源プラグはソケットに完全に挿入して、緩まないようにしてください

4.はじめに

4.1.同梱内容

- 2m主電源ケーブル(注文時に指定された国)
- Thunderbolt™ 3ケーブル
- TS3-16/ハブ

4.2.主電源に接続する

自治体の安全規制に準拠していることを確認し、電源ケーブルをソケットに接続して、電源を入れます。これで、ハブは接続デバイスを充電することができます。

4.3.ホストに接続する

電源接続後、ハブに付属のThunderbolt™ 3ケーブルを使ってTS3-16をホストシステムに接続します。使うホストケーブルを間違えると、ハブとそれに続くすべてのポートがホストから認識されなくなる可能性があります。

Cambrionixは、TS3-16に付属のThunderbolt™ケーブルを使うことをお勧めします。付属品以外のケーブルを購入する場合、40Gbpsを達成するには、次のいずれかになります。

- 最大0.8mのパッシブ
- 最大2mのアクティブ

Cambrionixは、Intel®認定ケーブルを使うことを推奨しています。認定ケーブルにはすべてThunderbolt™のロゴがあります。

4.4.登録

www.cambrionix.com/product-registrationで製品を登録できます

4.5.ヘルプとサポート

よくある質問とヘルプについては、こちらのヘルプページをご覧ください

- www.cambrionix.com/help_pages/help.

より詳細なサポートが必要な場合は、こちらでサポートチケットを取得することができます

- <https://cambrionix.atlassian.net/servicedesk/customer/portals>

また、こちらのリンクから当社のマニュアルをダウンロードして、最新情報を確認することもできます

- www.cambrionix.com/product-user-manuals

5.TS3-16を使用する

このセクションでは、充電のみまたは充電と同期の両方の用途でのハブの使い方を確認することができます。また、ハブを管理する方法、ポートモードを変更する方法、複数のハブを1つのホストに接続する方法、Cambrionixソフトウェアを使う方法についても確認できます。

5.0.1LED構成

TS3-16には、ポートまたはデバイスの状態を示すために使われるLEDが内蔵されています。APIを使ってコマンドを直接送信するか、別のソフトウェアを通じて制御することで、これらのLEDを独自のユースケースをサポートするように構成できます。

ハブのデフォルトのLEDの動作は以下のとおりです。

色	動作
赤く点滅	ポートは充電モードで、デバイスのプロファイリングを行っている
赤	ポートは充電モードで、充電している
黄	ポートは同期モードで、ホスト接続がある
緑	ポートは充電モードで、デバイスは充電しきい値に到達している

5.1.ホストコンピュータに接続せずに使用する

ハブの電源を入れると(ローカルホストコンピュータに接続していない場合)、自動的にデバイスを充電するように構成されます。行うことは、USB2.0またはUSB3.2互換ケーブルを使って、空いているポートのいずれかにデバイスを接続するだけです。デバイスが接続されると、接続デバイスごとに許容される最高の充電速度がTS3-16によって検出されます。

プロファイリング中、LEDは赤く点滅します。プロファイリングが完了すると、メーカー指定の最適な速度(最大2.4アンペア)で充電が始まります。この時点で、赤いLEDが点灯に変わります。接続デバイスの充電状態によっては、プロファイリングに数十秒程度かかる場合があります。デバイスがほぼ完全に充電され、消費電流が設定された制限を一定時間下回ると、緑のLEDが点灯します。

5.2.ホストコンピュータに接続して使用する

5.2.1ハブをホストコンピュータに接続する

ハブの背面にあるいずれかのThunderbolt™ホストポートを使ってホストシステムに接続できます。背面にはポートが2つあるため、一方のポートをホスト接続に使い、もう一方のポートを複数ハブのデジチェーン接続に使うことができます。

5.2.2充電

いずれかのThunderbolt™ポートをローカルコンピュータのThunderbolt™ 2またはThunderbolt™ 3ポートに接続している場合、ハブはデフォルトで同期モードになり、ダウンストリームの充電電流はUSB Implementers Forum (USB-IF) SuperSpeed USB3.2仕様に従って決まります。接続されたダウンストリームデバイスがUSB-IFバッテリー充電仕様BC1.2と互換性があり、充電ダウンストリームポート(CDP)をサポートしている場合、ハブは2.4Aの高速充電を行うことができます。接続デバイスがBC1.2と互換性がない場合、USB仕様に従って充電電流は900mAに制限されません。

5.2.3データ転送

データの転送、アプリケーションのインストール、接続されたモバイルデバイスの復元またはアップデートを行う場合は、ローカルホストコンピュータに対してデータ接続が必要です。ハブはオペレーティングシステム(OS)とは独立して動作し、

データ転送はiOS™、Android™、Chromebook™、Microsoft Windows™などのすべての一般的なオペレーティングシステムで実行できます。多くのバージョンのLinux®もサポートされています。

データを転送するには、Thunderbolt™ 3互換ケーブルを使って、ローカル(ホスト)コンピュータのThunderbolt™ポートをハブの背面にあるいずれかのThunderbolt™ポートに接続します。

Thunderbolt™ 2 ~ 3アダプタを備えたThunderbolt™ 2ケーブルも使うことができますが、データ速度が低下します。ハブに接続されているデバイスはすべて、ホストコンピュータのUSBポートに接続されているように見えます。ハブはSuperSpeed USB3.2との完全な互換性があるため、ポートごとに最大5Gbpsの速度でデータを転送できます。同期中は、各ポートの上にある黄のLEDが点灯します。選んだプログラムを使って、デバイスとの間でデータを転送できます。接続デバイスにBC1.2準拠のCDPポートがある場合、デバイスはデータ転送中に最大1.5Aを引き出すことができます。

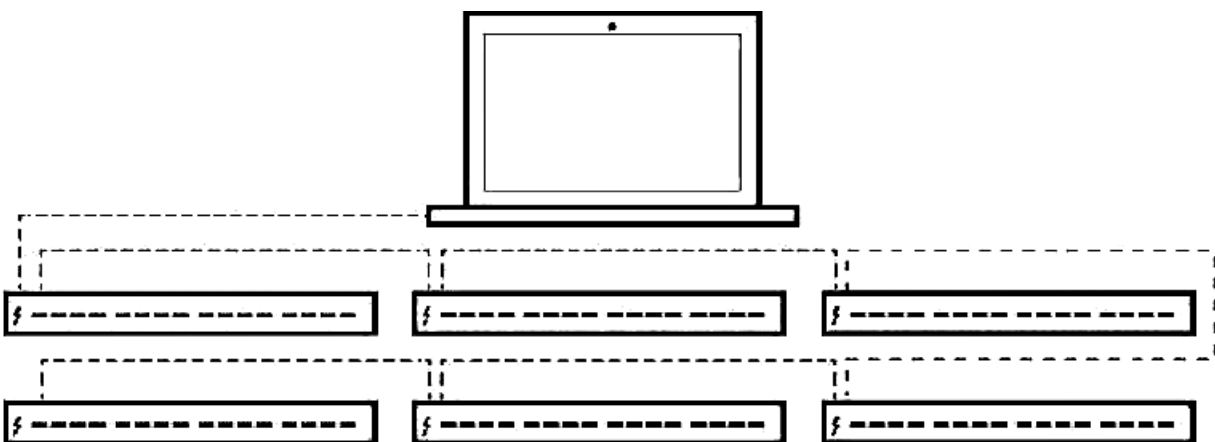
5.3. スケーラビリティ

通常、USBコントローラにはエンドポイントの制限があります。このため、ローカルコンピュータのUSB3ポートに接続したときに列挙できるデバイスの台数は制限されます。大半のコンピュータのUSB3ポートxHCIホスト

コントローラは、列挙できるエンドポイントの数を64～128に制限しています。モバイルデバイスは複数のエンドポイントとして列挙され、タッチパネル付きの複雑なデバイスは多くの場合5～6のエンドポイントとして列挙されます。このため、正常に列挙できるデバイスの台数は、20未満に制限されるのが通常です。

しかし、Thunderbolt™接続を使ってハブ内にホストコントローラを組み込むことにより、ポートごとに最大16のエンドポイントを処理できるようになります。つまり、ハブあたり合計256のエンドポイントを処理できます。多くのデバイスを同期する場合は、複数のハブをデジチェーン接続して、単一のホストコンピュータから最大96台のデバイスを同時に管理できるようになります。

複数のハブをデジチェーン接続するには、ハブごとに主電源に個別に接続し、チェーンの最初のハブをいずれかのThunderbolt™ポート経由でローカルコンピュータに接続する必要があります。次に、デジチェーンの次のハブを、いずれかのThunderbolt™ポートを使って、最初のハブの残りのThunderbolt™ポートに接続します。3番目、4番目、5番目のハブも同じ手順で追加できます。前のハブの使用できるThunderbolt™ポートをデジチェーンの次のデバイスのいずれかのThunderbolt™ポートに接続します。このアプローチを使うと、ハブを最大6つまとめてリンクできるため、1台のホストコンピュータから合計96台のデバイスを同期できます。



5.4.ポートとTS3-16を管理する

TS3-16の各ポートは、個別に管理することも、まとめて管理することも可能です。ポートの有効/無効を切り替えたり、ポートモードを変更したり、充電プロファイルを変更したりできます。これは、LiveViewerを使うか、API経由でハブに接続することで可能です。

5.4.1ポートモード

充電	特定のポートまたはハブ全体を充電専用モードに切り替えます
同期	特定のポートまたはハブ全体を同期モードに切り替えます
バイアス	デバイスの存在を検出しますが、同期や充電はしません。
オフ	特定のポートを有効/無効にするか、ハブ全体を有効/無効に切り替えます。

5.4.2充電プロファイル

接続されたデバイスを最適な速度で充電するために、当社のスマートUSBハブには以下のインテリジェントな充電プロファイルが搭載されています。

0	プロファイル1～6を選択するインテリジェント充電アルゴリズム
1	2.1A
2	BC1.2 Standard
3	Samsung
4	2.1A(プロファイル1だが、タイムアウトが長い)
5	1.0A
6	2.4A

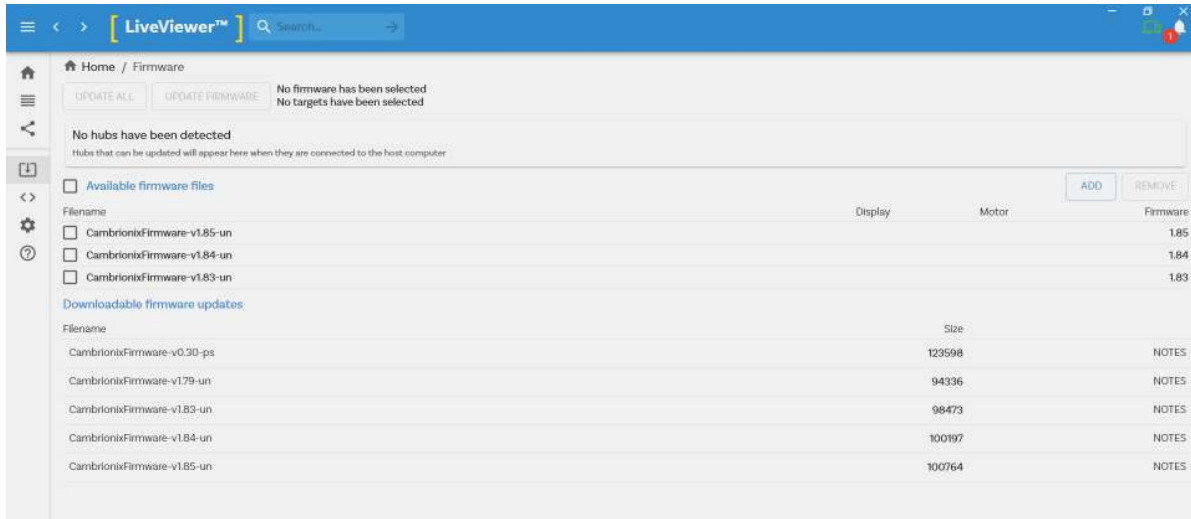
5.4.3ファームウェア

ファームウェアは、LiveViewerソフトウェアを使って最新版に保つことができます。ユーザーエクスペリエンス向上の一環として、LiveViewerアプリケーションは全自動ソリューションになりました。LiveViewerアプリケーションがUSBハブに搭載されているファームウェアを検出し、アップデートを用意するため、お客様はインストールをクリックするだけです。


ファームウェアをアップデートするには、まずLiveViewerのファームウェアアップデートセクションに移動します。ここでは、ハブにダウンロードしてインストールできるファームウェアバージョンを確認できます。ファームウェアファイルをダウンロードするには、"downloadable firmware updates"セク

ションにあるバージョンをクリックします。ダウンロード後、「Available firmware files」セクションに表示されます。

ハブの現在のファームウェアバージョンは、ハブ名とともにファームウェアアップデートセクションに表示されます。新しいバージョンがある場合は赤で表示され、最新の場合は緑で表示されません。



ファームウェアをハブにインストールするには、アップデート対象の接続されているハブをクリックしてから、アップグレード先のファームウェアバージョンを選択します。選択後、上部のアップデートボタンを押すと、アップデートが開始されます。

	<h2>注意</h2>
	<p>Cambrionixファームウェアが破損する恐れがあるため</p> <ul style="list-style-type: none"> ファームウェアのアップデートプロセスを中断しないでください アップデートプロセス中に電源を切断しないでください

5.5.ソフトウェア

生産性が向上し、時間を節約できるように、Cambrionixは、ハブを監視、管理できるインターフェイスを3つ用意しています。

- LiveViewer
- Cambrionix API
- コマンドライン命令

5.5.1 LiveViewer

LiveViewerは、www.cambrionix.com/products/liveviewerからダウンロードできるアプリケーションです。LiveViewerをダウンロードしてホストコンピュータにインストールすると、ポートの有効/無効を切り替えたり、ポートを充電専用に設定したり、同期モードに設定したりできます。LiveViewerのホームページには、すべてのポートについて以下の情報が表示されます。

- ステータス(接続/切断)
- モード(充電/同期/オフ)
- プロファイル(充電プロファイル)
- 期間(デバイスが接続されている時間)
- 終了時間(バッテリーがしきい値(フル)レベルに到達する時間)
- 電流(mA単位の瞬間充電電流)
- エネルギー(現在のエネルギー率)

各ポート記号の横にあるチェックボックスをチェックすると、そのポートモードを変更できます。ポートが

同期モードの場合、LiveViewer経由で監視できるのは瞬間電流のみです。ポートが充電モードの場合、充電プロファイル、瞬間電流、エネルギー率、充電時間、終了時間が表示されます。個々のポート情報と制御に加えて、LiveViewerにはハブレール電圧、電源投入後の時間、合計瞬間電流と電力、温度が表示されます。LiveViewerの詳細については、当社のWebサイトをご覧ください。

5.5.2 Cambrionix API

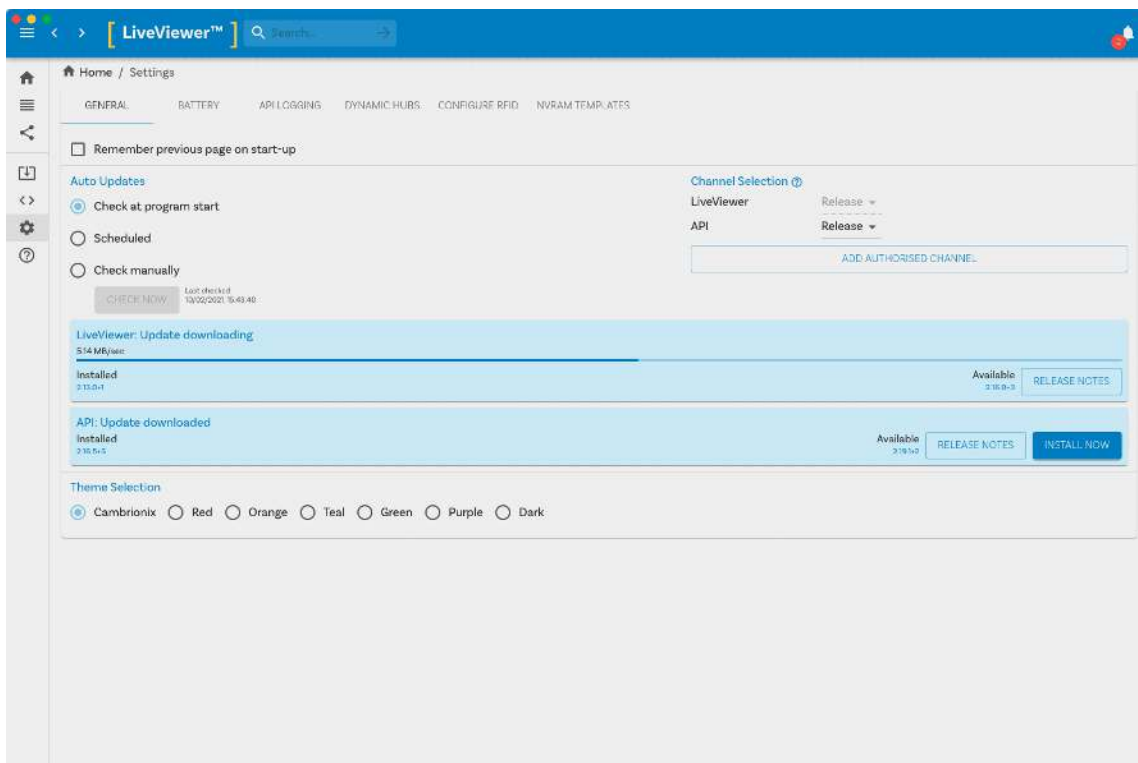
Cambrionix APIでは、各ポートをより詳細に監視、制御し、これらの機能を独自のワークフロープロセスに統合することができます。APIを構成しているのは、www.cambrionix.com/products/apiからダウンロードしてホストマシンにインストールできるデーモンです。ポート情報と制御の提供は、TCP経由のJavaScript Object Notation (JSON) Remote Procedure Calls (RPC)を使用したAPIを通じて可能です。JSON-RPC呼び出しは、APIにリクエスト

を送信して、ポート、デバイス、ハブの情報を“Get”するか、ポート機能(モードなど)を“Set”します。www.cambrionix.com/products/apiから取得できるサンプルPythonコードのライブラリは、完全なユーザーガイドと併せてこれらの機能の多くをプロセスワークフローに統合するのに役立ちます。

5.5.3 ソフトウェアをアップデートする

LiveViewerを使うことで、最新のソフトウェア(LiveViewerおよびCambrionix API) を自動的にダウンロードしてインストールできます。

LiveViewerの左側にある設定セクションから全般タブに移動できますが、ここにLiveViewerとAPIの両方を最新版に保つためのオプションが表示されます。



自動ソフトウェアチェックを実行するタイミングを選択することも、手動アップデートを選択することもできます。また、アルファ版、ベータ版、リリース版から、使いたいソフトウェアのバージョンを選択することもできます。

利用できるソフトウェアアップデートがある場合は、[今すぐインストール]を選択すればインストールプロセスを始めることができます。進行状況バーにインストールステータスが表示されます。このバーから、対象のソフトウェアのバージョンのリリースノートを表示することもできます。

5.5.4 コマンドライン命令 (CLI)

コマンドライン命令を使って、VCP(仮想COMポート)経由でハブおよび接続されたデバイスの機能を

制御、監視することもできます。コマンドラインインターフェイスを使うには、シリアルターミナルエミュレータがホストコンピュータにインストールされている必要があります。例としては、Serial、ZTerm、PuTTY、Minicomなどが挙げられます。詳しくは、こちらの詳細情報をご覧ください www.cambrionix.com/cli

お好みのターミナルエミュレータをインストールしたら、115,200ボー、8データビット、パリティなし、1ストップビットを使ってハブのCOMポートに接続してください。コマンドプロンプトが表示されたら、“help”と入力すると、下表のようにコマンドとその使用法のリストが表示されます。

コマンド	アクション
mode <m> [p]	ポート [p] またはすべてのポートのモード <m> を設定する
mode c <p> [cp]	ポート p の充電モードを設定する
state [p]	ポート [p] またはすべてのポートの状態を表示する
system	ハードウェアとファームウェアの情報を表示する
health	電圧、温度、エラー、ブートフラグを表示する
cef	エラーフラグをクリアする
sef [flags] ...	エラーフラグを設定する。いずれか: 5UV 50V 12UV 120V
crf	再起動フラグをクリアする
limits	電圧と温度の制限を表示する
power [pwr [p]]	合計電力を表示する、ボードの最大値を [pwr] に設定する、またはポート [p] を mW で設定する
host [auto manual]	USBホストが存在するかどうかを表示し、モード変更を設定する
id	ID文字列を表示する
logp <s>	<s>秒ごとに各ポートのmAを報告する
loge <s>	<s>秒ごとにすべてのポートのイベントと状態を報告する
	ライブビュー(画面上にシステムの状態が表示され、定期的に更新される)
remote [exit kexit auto]	コンソールがターミナルによって制御されるモードを


コマンド	アクション
	開始または終了する
ledb <p> <row> <ptn>	行<row>、ポート<p>の個々のLEDをフラッシュビットパターン<ptn>に設定する
leds <row> [ptnstr]	行<row>のLEDの文字列のフラッシュパターンを文字列<ptnstr>に設定する
led <p> <colour> [ptnstr]	ポート<p>のLEDを色に設定する(名前または16進数)
cls	ターミナル画面をクリアする
reboot [watchdog]	再起動する(オプションでウォッチドッグタイムアウトを使用)
host [auto/off]	USBホストが存在するかどうかを表示し、モード変更を設定する

注	
[p]はポート番号です	範囲は1～16です。'all'を省略します
<m>はポートモードです	c=充電、s=同期、o=オフ、b=バイアス
パラメータ	オプションパラメータは[]で、必須パラメータは<>で示されています
タブキー	前のコマンドを再実行します

例	
mode c 3	ポート3を充電モードに設定します
mode o	すべてのポートをオフにします
state 2	ポート2の状態を表示します
state	すべてのポートの状態を表示します

5.6.TS3-16のクリーニング

通常、製品のクリーニングは必要ありませんが、汚れ/ほこり/髪の毛が過剰に蓄積した場合や、操作または保管中にモジュールに少量の液体がこぼれた場合に必要になることがあります。

	⚠️ 注意
	<p style="text-align: center;">感電または怪我の恐れがあるため</p> <ul style="list-style-type: none"> • 換気スロット、外部データ/電源コネクタ、製品開口部に汚れが付着したり液体がこぼれたりした場合は、液体には触れずにユニットの電源を切り、速やかにCambrionixに連絡してください

- 製品の電源が切れていて、電源コードが製品から取り外されていることを確認してください。電源ケーブルはプラグを持ってください。感電の恐れがあるため、濡れた手や湿った手でプラグや電源コードに触らないでください
- 清潔で乾いた柔らかい布で製品を拭いてください。アルコール、溶剤、または界面活性剤が含まれた洗剤は使わないでください。水や洗剤を直接製品に吹きかけないでください
- 必要な場合は乾いた柔らかい布を水で濡らし、完全に絞ってから製品を拭いてください
- クリーニングが終わったら、製品を完全に乾かしてください
- クリーニングと乾燥が終わったら、電源コードを再び接続し、指示に従って製品を使用してください

6.製品仕様

6.1.入力電力要件

入力電圧	100 ~ 250 VAC
入力電流	3.5A @ 115VAC
入力接続	C14

6.2.出力電力

出力電圧	5.0V +/-5%
出力電流(ポートあたりの最大値)	2.4A
出力電力(ポートあたりの最大値)	12W
出力電力(合計)	230W

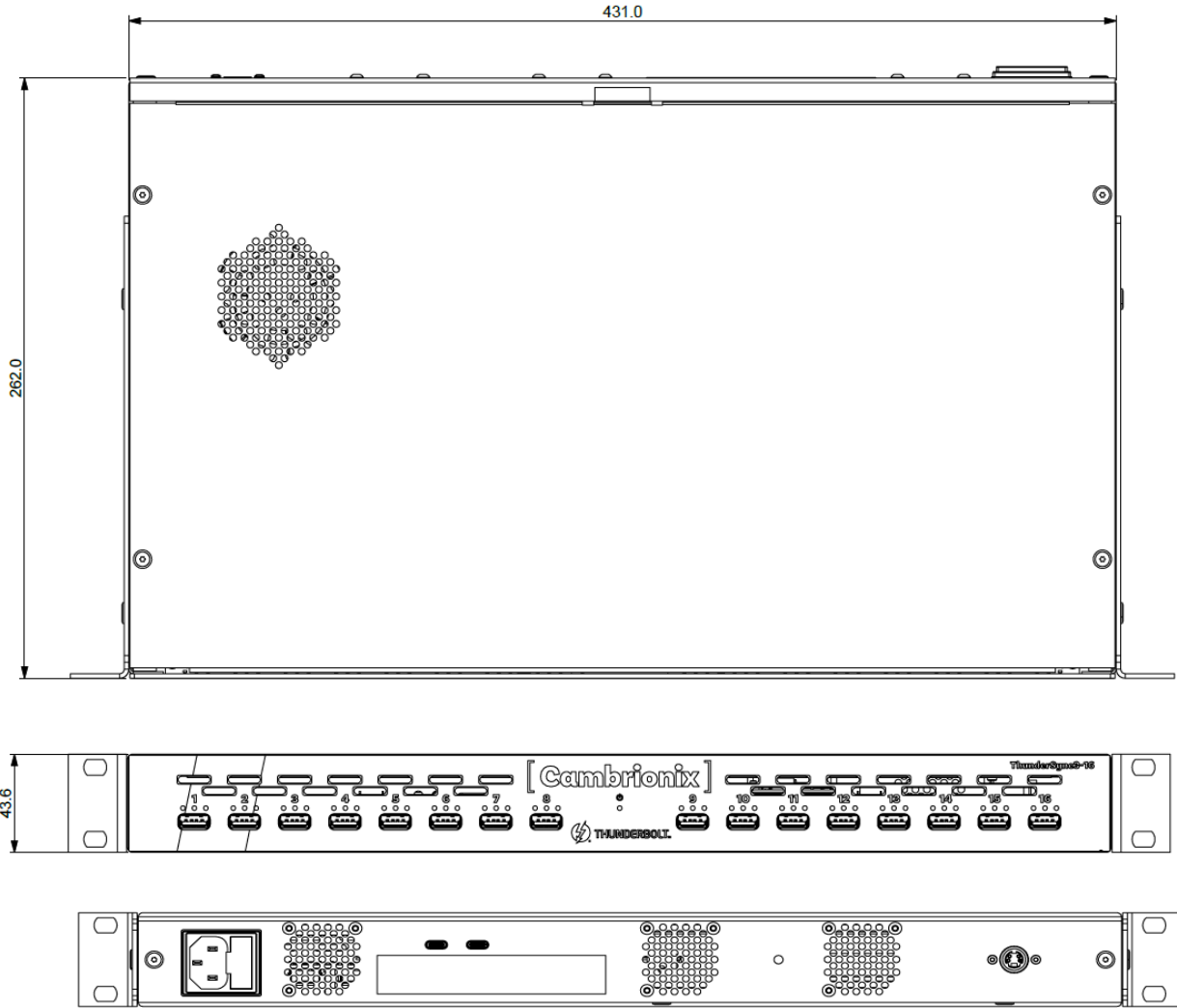
6.3.物理的仕様

入力コネクタ	2 x Thunderbolt™ 3
出力コネクタ	16 x USB 3.2 Type-A
最大データ速度	40Gbps
周囲動作温度範囲	10 ~ 35 °C
相対湿度	5% ~ 95%、結露なし
寸法	482 x 270 x 42mm
重量	3.7kg

6.4.消耗品

下表は、デバイスをハブに接続するために必要なケーブルなど、TS3-16に必要な場合がある消耗品の一覧です。

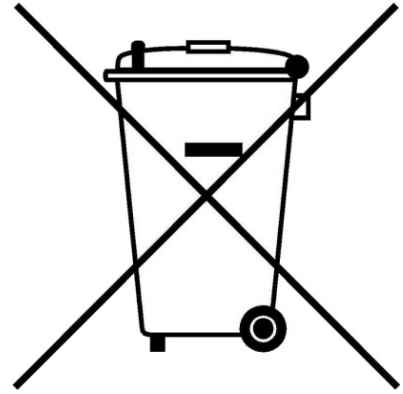
ヒューズ	250V
ケーブル	16 x USB 3.2 Type-A



7. 廃棄

古い電気および電気機器の廃棄(独立した収集システムを持つ欧州連合およびその他のヨーロッパ諸国に適用可能)

この製品は、廃電気電子機器 (WEEE)に関する欧州議会および欧州連合理事会の指令2012/19/EUの対象になっています。この指令を採用している法域では、この製品は2005年8月12日以降に発売されたものとしてマークされています。未分類の都市廃棄物として処分しないでください。この製品を廃棄する場合は、最寄りのWEEE収集施設を利用するか、該当するすべての要件を遵守してください。



8.コンプライアンスと基準

- CB証明書
- CEテスト済みおよびマーク付き
- FCCパート15テスト済みおよびマーク付き
- UL94-VO仕様の防火エンクロージャ内に収容
- RoHS対応
- ファイル#E346549の下、Underwriters Laboratory (UL)による独立安全性試験が行われました

商標や登録商標などの保護された名称と記号の使用

このマニュアルでは、Cambrionixとはまったく関係のないサードパーティ企業の商標や登録商標などの保護された名称や記号を参照している場合があります。この場合、その参照は説明のみを目的としており、

Cambrionixが製品またはサービスを推奨したり、このマニュアルが対象のサードパーティ企業によって適用される製品を推奨したりしてはなりません。

Cambrionixは、このマニュアルおよび関連ドキュメントに含まれるすべての商標、登録商標、サービスマークなどの保護された名称や記号が、各々の所有者に帰属することをここに認めます

「Mac®およびmacOS®は、米国およびその他の国と地域で登録されたApple Inc.の商標です。」

「Intel®およびIntelのロゴは、Intel Corporationまたはその子会社の商標です。」

「Thunderbolt™およびThunderbolt™のロゴは、Intel Corporation
またはその子会社の商標です。」

「Android™はGoogle LLCの商標です」

「Chromebook™はGoogle LLCの商標です。」

「iOS™は、米国およびその他の国におけるCiscoの商標または登録商標で、
ライセンスに基づいて使用されています。」

「Linux®は、米国およびその他の国におけるLinus Torvaldsの登録商標です。」

「Microsoft™およびMicrosoft Windows™は、Microsoftグループ企業の商標です。」

Cambrionix Ltd
The Maurice Wilkes Building
Cowley Road
Cambridge CB4 0DS
United Kingdom

+44 (0) 1223 755 520
enquiries@cambrionix.com
www.cambrionix.com